

ひとりいちだいたんまつかつよう

1人1台端末活用のルール



さっぽろしきょういくいんかい
札幌市教育委員会

みなさんに貸し出される端末は、学習に役立つための道具となります。正しい使い方によって端末を上手に活用して行ってこそ、みなさんの学習は充実したものへとなっていきます。そこで、札幌市『1人1台端末利用のルール』を定めました。授業と家庭学習の接続をスムーズにすることや学習・生活習慣づくりを進めるために学校が必要と判断した場合には、1人1台端末（Chromebook）の家庭への持ち帰りができます。このルールをしっかりと理解し、端末を安全・安心に活用し、学びを深めていきましょう。

端末を大切に使うために

□画面とキーボードの間にもものを挟めて閉じない。

□端末を落としたり、ぬらしたりしない。

□端末を他の人に貸したり、使わせたりしない。

□学校では決められた場所で保管する。

□端末の持ち帰りは、必ず先生に許可をもらってから行う。

□持ち帰る際には、端末に大きな力が加わって、傷ついたり割れたりしないよう大切に持ち運ぶ。



健康に学習するために

□顔が画面に近づきすぎないように、正しい姿勢で使う。

□30分に一度は、20秒以上、遠くの景色を見て目を休める。

□画面の角度を見やすく調整し、適度に明るい部屋でつかうようにする。

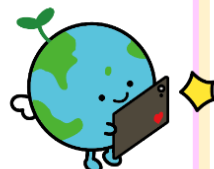
□ヘッドフォンを使うときは、音の大きさに気をつける。

□長時間、または寝る1時間前の端末の利用は控える。



あんしん あんぜん つか 安心・安全に使うために

- 自分の I D とパスワードのメモを端末に貼ったり、他人に教えたりしない。
- 自分や友達の名前や住所、電話番号、写真などの個人情報
を、インターネット上で教えたりのせたりしない。
- 学習に関係ないサイトを検索したり開いたりしない。
- 学習以外や、本人に無許可で写真や動画を撮らない。



こま たいおう 困ったときの対応

- 故障、破損、紛失、盗難、インターネット上でいやなことや
困ったことがあったときは、すぐにおうちの人や先生に相談
する。
- ルールで分からないことがあれば、先生に相談する。

ほごしゃ みなさま 保護者の皆様へ



ご家庭のインターネット環境でも、GIGAアカウントにログインする
ことで学校と同様の環境にアクセスし、学習に利用することが可能で
す。また、お子様の課題や作品等のデータは、市外への転出や卒業時
まで、外部サーバに保管され、アカウントの利用者のみアクセスできま
す。活用ルールをお子様といっしょに御覧いただき、御理解と御協力
をいただきますようお願いいたします。

学習を充実させるためのツール

Googleの各種ツール

クラスルーム Classroom、ドキュメント、スプレッドシート、その他のGoogleサービス等を活用して、資料等を作成し、学級・学年等のグループで情報共有ができるクラウドサービス。

(1人1台端末活用のための基本ツール)

～ツール内で取り扱う情報～

アカウント情報・氏名・学習履歴

まなびポケット

ミライシードや事例で学ぶNetモラル、Adobe Express等、様々な学習ツールの入口となるポータルサイト。学校はログを確認することで登録されている学習ツールの利用状況を見ることができます。

～ツール内で取り扱う情報～

アカウント情報・年組番・氏名・学習履歴

ミライシード

自分の学習進度に合わせて取り組むことができるドリルアプリや、端末を使って個人の考えをまとめたり、お互いの意見を交流したりする学習ツールなど、個別最適な学びや協働的な学びを支援するツール。

～ツール内で取り扱う情報～

アカウント情報・年組番・氏名・学習履歴

シャボテン

自分の心と体の状態を毎日記録することで、自身の健康状態に関する「気付き」や「変化」を見える化するツール。また、話したいことがあるときは、ツールの機能で先生等を選び、知らせることができます。

～ツール内で取り扱う情報～

アカウント情報・年組番・氏名・健康観察記録

事例で学ぶNetモラル

具体的な事例を用いた動画教材を通して、Netモラル等の情報の正しい扱い方について考えることができるツール。授業での活用とともに家庭でも動画視聴が可能で、保護者と一緒に学ぶこともできます。

～ツール内で取り扱う情報～

アカウント情報・学習履歴

どうしんまなbell

過去や最新の新聞記事を検索し、閲覧したり学習に活用したりすることができるツール。新聞づくりや作文づくりが可能なツールもあり、調べるだけでなく、まとめの学習ツールとしても活用できます。

～ツール内で取り扱う情報～

アカウント情報・氏名・学習履歴

InterCLASS Filtering Service

端末を安全に使うためのウェブフィルタリングサービス。危険なサイトや不適切なサイトへのアクセスを防止、学習ツールを使ったり、ネット検索をしたりする際のインターネットへのアクセスを記録します。

～ツール内で取り扱う情報～

アカウント情報・氏名・閲覧履歴

Adobe Express

画像や動画の編集、ポスターやプレゼンテーションの作成等、多様な方法での表現を可能とするツール。相手を決めてファイルを共有することで、同時編集しながら作品づくりに取り組むこともできます。

～ツール内で取り扱う情報～

アカウント情報・氏名・学習履歴

●学校では、上記以外の学習ツールを使用していることがありますが、児童生徒の学習履歴等がインターネット上に保存される場合には、利用規約やデータ保存先の安全性等を確認することとしていますので、安心して活用いただきたいと思います。

●子どもでも大人でもアカウント情報は個人のもので、ログインに必要な情報は、他の人に知られないよう慎重に扱うことが大切です。学校での指導とともにご家庭でも御留意ください。